

教 員 研 究 紹 介

吾妻 知美

研究分野：看護倫理・管理学

研究活動：

論文

- 1) 大賀知津子, 吾妻知美 (2021): 「中堅看護師のキャリアプラトール」の概念分析, 日本看護管理学会誌, 25 (1): 183-191.
- 2) 安田美緒, 辻尾有利子, 服部美景, 吉岡とも子, 中村尚美, 吾妻知美 (2021): 大学病院の副看護師長が倫理的行動を取る上で感じる困難, 日本看護管理学会誌, 25 (1): 216-224.
- 3) 景山千愛, 手良向聡, 吾妻知美 他 (2021): 研究公正に関する自己記述式尺度における質問文の検討－尺度作成における議論をととして－, STUDIA HUMANA et NUTURALIA, 55: 83-90.
- 4) 四宮康亮, 吉井健悟, 手良向聡, 吾妻知美 他 (2021): 研究活動における「隠れたカリキュラム」の可視化の試み－重回帰分析による分析と考察－, STUDIA HUMANA et NUTURALIA, 55: 91-102.
- 5) 大賀知津子, 吾妻知美 (2022): 長期ローテーション研修を経験した中堅看護師が認識する自身の変化, 日本看護学教育学会誌, 31 (3): 35-46.

学会発表

- 6) 大賀知津子, 吾妻知美 (2021): 「中堅看護師のキャリアプラトール」の概念分析, 第25回日本看護管理学会学術集会, パシフィコ横浜ノース, 8月.

楠木 泉

研究分野：女性ヘルスケア, 生殖内分泌, 婦人科鏡視下手術

研究活動：

著書

- 1) 楠木泉 (2021): 子宮腺筋症 (腹腔鏡補助下手術). 竹田省, 平松祐司, 万代昌紀, 小林裕明 編, 不妊治療の外科的アプローチ: 妊娠を目指して, p112-117, メジカルビュー社, 2021年5月 (ISBN: 9784758319867).
- 2) 楠木泉 (2021): 腹腔鏡診断. 甲賀かをり, 大須賀穰 編, 子宮内膜症・子宮腺筋症: 診断アトラス & 新たな治療戦略, p 68-72, 中山書店 2021年4月 (ISBN: 9784521749105)
- 3) 楠木泉 (2021): 実践 卵管学. 2章Ⅱ. [2] 異所性妊娠. 柴原浩章編. 中外医学社. 192-198.
- 4) 楠木泉 (2021): 感染症最新の治療. [Ⅲ] B 婦人科感染症. 1 骨盤内炎症性疾患, 藤田次郎他編集. 南江堂. 195-196.

論文

(総説)

- 5) 楠木泉 (2021): 月経困難症の臨床と課題. 京都府立医科大学雑誌, 130 (5): 317-322.

(原著)

- 6) Tarumi Y, Mori T, Okimura H, Maeda E, Tanaka Y, Kataoka H, Ito F, Koshiba A, Kusuki I, Kitawaki J. (2021): Interleukin-9 produced by helper T cells stimulates interleukin-8 expression in endometriosis. Am J Reprod Immunol, 86 (3): e13380.
- 7) Sugahara T, Tanaka Y, Hamagusbi M, Fukuki M, Shimura K, Ogawa K, Mori T, Kusuki I, Fukui M, Kitawaki J. (2022): Reduced innate lymphoid cells in the endometrium of women with endometriosis. Am J Reprod Immunol, 87 (1): e13502.
- 8) Tarumi Y, Mori T, Shimura K, Izumi Y, Okimura H, Kataoka H, Kokabu T, Ito F, Koshiba A, Khan KN, Kusuki I, Kitawaki J. (2022): Progesterone receptor status of epithelial cells as predictive marker for postoperative recurrence of endometriosis. J Clin Endocrinol Metab, 107 (6): 1152-1159.

- 9) 高岡宰, 伊藤文武, 森泰輔, 垂水洋輔, 沖村浩之, 古株哲也, 楠木泉, 北脇城 (2021): 当院における保険収載後の婦人科ロボット支援下手術の導入と工夫. 日本産科婦人科I内視鏡学会雑誌, 37 (1): 1-6.
- 10) 岡村綾香, 森泰輔, 伊藤文武, 古株哲也, 片岡恒, 小芝明美, 楠木泉, 北脇城 (2021): 子宮腺筋症に類似した疾患と捉えて、治療を行った帝王切開癒痕症候群の1例. 産婦の進歩, 73 (3): 271-276.
- 11) 谷顕裕, 小芝明美, 宇田葉子, 大谷真弘, 沖村浩之, 楠木泉, 森泰輔, 北脇城 (2021): 難治性の子宮頸管狭窄症に対して、細径硬性子宮鏡を用いた子宮頸管拡張術が有用であった1例. 日本子宮鏡研究会雑誌, 3 (1): 17-20.

学会発表

(国内学会)

- 12) 楠木泉 (2021): 特別企画「技術審査委員はここを診る 各採点項目の Pros & Cons 腹腔鏡手術」, 第61回日本産科婦人科内視鏡学会, 横浜 (web), 9月.
- 13) 楠木泉, 藤井麻耶, 伊藤文武, 小芝明美, 森泰輔 (2021): 「生殖外科としての深部子宮内膜症手術」, 第34回日本内視鏡外科学会総会, 神戸, 12月.

その他

(講演)

- 14) Izumi Kusuki (2021): Strategies for safe and radical laparoscopic surgery for deep endometriosis, 21th Annual Congress of the Asia Pacific Association of Gynecologic Endoscopy and Minimally Invasive Therapy (指定講演), 横浜 (web), 9月.
- 15) 楠木泉 (2021): 第16回技術認定審査コンセンサスミーティング「腹腔鏡」(指定講演), 横浜 (web), 9月.
- 16) 楠木泉 (2022): ラウンドディスカッション (指定講演) 「～オフィスヒステロスコピー認定医制度へ向けて～」, 第4回日本子宮鏡研究会, 福岡, 2月.
- 17) 楠木泉 (2022): 「子宮内膜症手術の定型化を目指して」(招待講演), 第7回若手のための産婦人科内視鏡手術懇話会, 東京 (web), 2月.
- 18) 楠木泉 (2022): 教育講演「TLH (基礎)」(指定講演), 日本産科婦人科内視鏡学会第1回拡大学術研修会, 京都, 3月.

郷良 淳子

研究分野：精神看護学

研究活動：

著書

- 1) 郷良淳子 (2021): 公衆衛生看護学 (第3版). 第3部精神保健看護活動, 453-467, 東京：中央法規出版.
- 2) 郷良淳子 (2021): ナーシング・グラフィカ改定精神看護学② 精神障害と看護の実践, 第2部精神科看護の実践. 第9章 6-7 節事例に学ぶ看護の実践, 325-337, 大阪：メディカ出版.

その他

(講演)

- 3) 郷良淳子 (2021): 心療内科クリニックにおける看護からみたフォレンジック看護－事例を通して－, 第8回日本フォレンジック看護学会ランチョンセミナー, 大阪, 8月.

志澤 美保

研究分野：地域看護学

研究活動：

著書

- 1) 志澤美保 (2021): 保育・幼児教育・子ども家庭福祉辞典, 中坪史典, 山下文一, 松井剛太, 伊藤嘉余子, 立花直樹 編, 健康管理. 138-139, 京都：ミネルヴァ書房.

論文

- 2) 玉井公子, 星野明子, 志澤美保, 桂 敏樹 (2021): 中堅前期・後期保健師の職務満足に関連する要因の検討, 厚

生の指標, 68 (6): 24-29.

- 3) Otsuka Y., Shizawa M., Sato A., Itakura S. (2021): The role of executive functions in older adults' affective theory of mind, Archives of Gerontology and Geriatrics vol.97, 1-5, 104513.
- 4) 村上佳栄子, 志澤美保, 臼井香苗, 星野明子 (2021): 感染症対応における健康教育の新しい取り組みーリモートでの集団指導の課題と可能性ー, 京都府立医科大学看護学科紀要, 31: 73-78.

学会発表

(国内学会)

- 5) 大塚 結喜, 志澤 美保, 佐藤 鮎美, 板倉 昭二 (2021): 高齢者のトレイルメイキングテスト遂行を支える実行系機能の検討, 日本心理学会第 85 回大会, オンライン, 9 月.

松岡 知子

研究分野: 母性看護学・助産学

研究活動:

学会発表

- 1) 岩脇陽子, 滝下幸栄, 室田昌子, 山本容子, 松岡知子, 井林寿恵 (2021): 病棟看護師の退院支援スキル向上を目指す教育に関する文献検討, 第 41 回日本看護科学学会学術集会, 愛知, 12 月.

毛利 貴子

研究分野: 老年看護学 在宅看護学 臨床看護学

研究活動:

論文

- 1) Yurie, S., Yoshiko, K., Takako, M., Hiroyuki, F., Satomi, T., Shinsuke, S., Osamu, H., Yoshie, Morimoto., Masahiro, I., Tadaaki, Y., Junji U., Koichi, T. (2021): Prognostic factors in older patients with wild-type epidermal growth factor receptor advanced non-small cell lung cancer: a multicenter retrospective study. Transl Lung Cancer Res. 10 (1): 193-201.
- 2) 今戸美奈子, 竹川幸恵, 本城綾子, 伊藤史, 河田照絵, 毛利貴子, 松本麻里, 森菊子, 森本美智子 (2021): 慢性呼吸器疾患患者の息切れマネジメント支援に関する認定看護師教育プログラムの評価. 日本呼吸ケア・リハビリテーション学会誌, 29 (3): 467-474.

森本 昌史

研究分野: 小児科学, 小児神経学, てんかん学, 小児保健学

研究活動:

論文

- 1) Itai T, Miyatake S, Taguri M, Nozaki F, Ohta M, Osaka H, Morimoto M, Tandou T, Nohara F, Takami Y, Yoshioka F, Shimokawa S, Okuno-Yuguchi J, Motobayashi M, Takei Y, Fukuyama T, Kumada S, Miyata Y, Ogawa C, Maki Y, Togashi N, Ishikura T, Kinoshita M, Mitani Y, Kanemura Y, Omi T, Ando N, Hattori A, Saitoh S, Kitai Y, Hirai S, Arai H, Ishida F, Taniguchi H, Kitabatake Y, Ozono K, Nabatame S, Smigiel R, Kato M, Tanda K, Saito Y, Ishiyama A, Noguchi Y, Miura M, Nakano T, Hirano K, Honda R, Kuki I, Takanashi JI, Takeuchi A, Fukasawa T, Seiwa C, Harada A, Yachi Y, Higashiyama H, Terashima H, Kumagai T, Hada S, Abe Y, Miyagi E, Uchiyama Y, Fujita A, Imagawa E, Azuma Y, Hamanaka K, Koshimizu E, Mitsunashi S, Mizuguchi T, Takata A, Miyake N, Tsurusaki Y, Doi H, Nakashima M, Saitsu H, Matsumoto N. (2021): Prenatal clinical manifestations in individuals with COL4A1/2 variants, J Med Genet, 58: 505-513.
- 2) Ichise E, Chiyonobu T, Ishikawa M, Tanaka Y, Shibata M, Tozawa T, Taura Y, Yamashita S, Yoshida M, Morimoto M, Higurashi N, Yamamoto T, Okano H, Hirose S. (2021): Impaired neuronal activity and differential gene expression in STXBP1 encephalopathy patient iPSC-derived GABAergic neurons, Hum Mol Genet, 30

(14): 1337-1348.

- 3) Sakaue S, Hasegawa T, Sakai K, Zen Y, Tozawa T, Chiyonobu T, Yamada K, Morimoto M, Hosoi H. (2021): Low-grade IVH in preterm infants causes cerebellar damage, motor, and cognitive impairment, *Pediatr Int*, 63 (11): 1327-1333.

学会発表

(国内学会)

- 4) 田浦喜裕, 千代延友裕, 今井朝彦, 一瀬栄佑, 戸澤雄紀, 長谷川龍志, 森本昌史, 高橋幸利 (2021): てんかんが先行せず片麻痺・ジストニアで発症した Rasmussen 脳炎の 1 例, 第 63 回日本小児神経学会学術集会, 新潟 (web 開催), 5 月.
- 5) 山岡沙矢子, 戸澤雄紀, 瑞木匡, 長谷川龍志, 千代延友裕, 森本昌史 (2021): けいれん重積を繰り返し、のちに反復発作性失調症を認めた CACM1A 変異の女児. 第 17 回日本てんかん学会近畿地方会, 神戸 (hybrid 開催), 7 月.

吉岡さおり

研究分野: がん看護学, 成人看護学, 看護教育学, 看護診断学

研究活動:

論文

- 1) 山本正彦, 吉岡さおり, 岩脇陽子 (2021): がん看護専門看護師の役割行動能力とその関連要因の検討～育成環境とコミュニケーションスキルの側面から. *日本 CNS 看護学会誌*, 8: 1-9.
- 2) 坂井みさき, 吉岡さおり, 杉田智子 (2021): 緩和ケア病棟看護師の専門的緩和ケア実践能力の実態とその関連要因 – クリティカルシンキングとレジリエンスの側面から. *日本がん看護学会誌*, 35: 330-341.
- 3) 山本美保, 吉岡さおり (2021): 心不全患者のアドバンス・ケア・プランニングにおける看護師の取り組み測定尺度の開発と関連要因の検討. *日本看護科学会誌*, 41: 723-732.
- 4) 杉田智子, 吉岡さおり, 坂井みさき, 田村恵子, 本間なほ (2021): 地域社会で生きるがんサバイバーを支援するスタッフ養成経験型学習プログラムの試み. *京都府立医科大学看護学科紀要*, 31: 27-36.

その他

(特集)

- 5) 吉岡さおり (2021): 疾患別データの見かた がん薬物療法 (大腸がん). *プチナース*, 30 (7): 25-27. (講演)
- 6) 吉岡さおり (2022): 看護師としてのキャリア開発. 京都府生涯現役クリエイティブセンター リカレント研修 大学スクラムリカレントコース 第 7 回, Online, 2 月.
- 7) 吉岡さおり (2022): 特定行為研修 京都府立医科大学における研修について. 京都府病院協会・京都府立医科大学共催 看護師特定行為研修セミナー. 京都 (ハイブリッド開催), 3 月.

伊藤 尚子

研究分野: 地域看護学

研究活動:

論文

- 1) 伊藤尚子 (2017): 分散居住地域の在日コリアン高齢者の抑うつ傾向に影響する社会との結びつき, *東海公衆衛生学会誌*, 5 (1): 137-143.
- 2) 伊藤尚子 (2018): 在日コリアン介護施設の多義的意味 – 中京地域を事例に –, 一般社団法人日本ライフストーリー研究所紀要『語りの地平』, 3: 91-113.
- 3) 伊藤尚子 (2019): 在日コリアン高齢者の老いと日常的実践 – 通所介護施設選択を事例にして –, 一般社団法人日本ライフストーリー研究所紀要『語りの地平』, 4: 93-104.
- 4) 伊藤尚子 (2021): 分散居住地域におけるマイノリティの老いとケア – 在日コリアン高齢者を事例に一, 博士学位

論文.

- 5) 伊藤尚子 (2022): 介護保険の改正とエスニック・マイノリティ福祉への影響—名古屋の NPO 通所介護施設の事例から—, 立教大学社会福祉研究所紀要『立教社会福祉研究』, 41: 19-26.

学会発表

(国際学会)

- 6) Ito Naoko (2019): Changing Patterns of Support for Elderly Koreans in Japan: The Case of the senior day care center “IkoiNo Madang” in the Aichi Prefecture, CGCSE International Conference Emerging Trends in Asian Sociology, Korea, June.

(国内学会)

- 7) 伊藤尚子 (2017): 在日コリアン高齢者の福祉課題に関する文献レビュー—2000 年から 2016 年を中心に—, 日本地域福祉学会第 31 回大会, 愛媛, 6 月.
- 8) 伊藤尚子 (2017): 在日コリアン高齢者のレジリエンス第一世女性高齢者を事例にして—, 東海社会学会第 10 回大会, 愛知, 7 月.
- 9) 伊藤尚子 (2018): 多様化する在日コリアン高齢者介護, 第 44 回日本保健医療社会学会大会, 北海道, 5 月.
- 10) 伊藤尚子 (2018): 在日コリアン高齢者介護施設における相互扶助についての考察, ライフストーリー研究会第 4 回夏期研究集会, 山梨, 8 月.
- 11) 伊藤尚子 (2019): 韓国人高齢者を対象としたコミュニティ研究—敬老堂を事例にして—, 文化看護学会第 11 回学術集会, 大阪, 3 月.
- 12) 伊藤尚子, 文鐘聲, 金永子 (2019): 韓国敬老堂における高齢者の健康支援にかんする一考察, 第 78 回日本公衆衛生学会総会, 高知, 10 月.
- 13) 伊藤尚子 (2020): マイノリティの記憶を伝える場としての福祉: 在日コリアン高齢者ケアを事例に, 文化看護学会第 12 回学術集会, 神戸 (オンライン), 7 月.
- 14) 伊藤尚子 (2021): マイノリティが老いる経験—認知症を抱える在日コリアン高齢者を事例に—, 立教社会学会 第 2 回大会, 東京 (オンライン), 3 月.

その他

- 15) 伊藤尚子, 金永子, 文鐘聲 (2017): 長期追跡に基づく在日コリアン高齢者と日本人高齢者の抑うつ要因にかんする研究, 科学研究費補助金報告書 (基盤研究 C).
- 16) 伊藤尚子 (2020): コロナ渦におけるそれぞれの職場の状況, 立教社会福祉ニュース, 52 (3).
- 17) 伊藤尚子 (2021): COVID-19 によって変化した学びの環境, 『立教社会福祉研究』, 40 (33).

滝下 幸栄

研究分野: 基礎看護学, 看護教育学

研究活動:

論文

- 1) 滝下幸栄, 中津みつる, 西本道子, 南田喜久美, 山川京子, 中尾淳子, 林眞里 (2021): 病院外来における在宅療養支援を促進する看護管理, 京都府立医科大学看護学科紀要, 31: 47-58.
- 2) 南田喜久美, 滝下幸栄, 西本道子, 中津みつる, 山川京子, 中尾淳子, 林眞里 (2021): 病院外来における在宅療養支援に対する看護管理者の課題認識, 京都府立医科大学看護学科紀要, 31: 37-46.
- 3) 塚久美子, 岩脇陽子, 越智幾世, 滝下幸栄, 河野留美, 室田昌子 (2021): 外来化学療法を受けているがん患者の就労状況の違いによるストレスとコーピング, 京都府立医科大学看護学科紀要, 31: 59-71.
- 4) 山本千明, 岩脇陽子, 中長容子, 滝下幸栄, 川上定男, 森本昌史 (2021): 子どもを持つ女性乳がん患者が自分の病気を子どもに伝えることの困難とその困難に影響していたこと, 京都府立医科大学看護学科紀要, 31: 15-26.
- 5) 山本容子, 室田昌子, 滝下幸栄, 西内由香里, 原田清美, 岩脇陽子 (2021): 新人看護師教育における The Health Action Process Approach (HAPA) 理論を適用した手指衛生遵守のための介入と効果, 日本環境感染学会誌, 36 (4): 222-230.

- 6) 村田優子, 岩脇陽子, 滝下幸栄, 江本厚子 (2021): 医療ニーズの高い小児に対する訪問看護師の在宅ケア実践における困難, 日本看護科学会誌, 41: 915-923.

学会発表

(国内学会)

- 7) 滝下幸栄, 中津みつる, 山川京子, 南田喜久美, 林眞理, 西本道子, 中尾淳子 (2021): 病院外来における在宅療養支援を促進する看護管理, 第 52 回日本看護学会学術集会, Web 開催, 11 月.
- 8) 中津みつる, 滝下幸栄, 西本道子, 林眞理, 南田喜久美, 山川京子, 中尾淳子 (2021): 病院外来における在宅療養支援進展に向けた課題への対応 - 病院看護管理者への聞き取り調査から, 第 52 回日本看護学会学術集会, Web 開催, 11 月.
- 9) 岩脇陽子, 滝下幸栄, 室田昌子, 山本容子, 松岡知子, 井林寿恵 (2021): 病棟看護師の退院支援スキル向上を目指す教育に関する文献検討, 第 41 回日本看護科学学会学術集会, Web 開催, 12 月.
- 10) 北山記子, 滝下幸栄, 關戸啓子, 岩脇陽子 (2021): 臨地実習で学生が苦手とするコミュニケーションの課題に対応した演習の効果, 第 41 回日本看護科学学会学術集会, Web 開催, 12 月.

原田 清美

研究分野: 小児看護学, 看護栄養学, 看護教育学

研究活動:

論文

- 1) Kiyomi Harada, Masami Okagaki, Hiroko Neriya, Kengo Yoshii, Keiko Sekido, Akane Higashi (2021): Short Nutritional Assessment Questionnaire as a predictor of undernutrition in cancer patients receiving outpatient chemotherapy: a retrospective study, *European Journal of Oncology Nursing*, 54, <https://doi.org/10.1016/j.ejon.2021.102013> October 2021, 102013
- 2) Miku Yamaguchi, Mihoko Ogita, Kiyomi Harada (2022): Impact of informal care with multiple medical devices on caregiver burden: A cross-sectional national survey in Japan, *Health Soc Care Community*. doi: 10.1111/hsc.13739.
- 3) 山本容子, 室田昌子, 滝下幸栄, 西内由香里, 原田清美, 岩脇陽子 (2021): 新人看護師教育における The Health Action Process Approach (HAPA) 理論を適用した手指衛生遵守のための介入と効果, 日本環境感染学会誌, 36 (4): 222-230.

学会発表

(国際学会)

- 4) Kiyomi Harada, Keiko Sekido (2021): Characteristics of dietary habits of elderly men undergoing outpatient chemotherapy in Japan: Analysis using text mining, The 24th East Asian Forum of Nursing Scholars (EAFONS), Philippines Manila, April.
- 5) Yriko Yoshikawa, Kiyomi Harada, Keiko Sekido (2021): A Study of Factors Affecting Communication Behavior of Nursing College Students : Focusing on Attributes, Part-time Jobs, and Club Activities, The 24th East Asian Forum of Nursing Scholars (EAFONS), Philippines Manila, April.
- 6) Miku Yamaguchi, Kiyomi Harada, Mihoko Ogita, Junko Honda (2021): Providing informal multiple medical care induces a high burden on family caregivers: A cross-sectional study of Japanese home-based severe impairments, The 24th East Asian Forum of Nursing Scholars (EAFONS), Philippines Manila, April.
- 7) Miku Yamaguchi, Kiyomi Harada, Mihoko Ogita, Junko Honda (2021): Risk factors for caregiver burden in home medical care dependent severe impairments: A cross-sectional study of home-based individuals, The Seventh Pan Pacific Nursing Conference, Chinese Hong Kong, May.

(国内学会)

- 8) 原田清美, 馬場口喜子, 山口未久 (2021): 小児看護学実習における学生の主観的な評価の年度比較 - COVID-19 による病棟実習の時間数減少による影響 - . 第 31 回日本看護学教育学会学術集会, 名古屋 (web 開催), 8 月.

- 9) 原田清美, 關戸啓子 (2021): 外来化学療法中の独居高齢がん患者の食生活における困りごと. 第47回日本看護研究学会学術集会, 宮城 (web開催), 8月.
- 10) 原田清美, 關戸啓子, 辻野睦子 (2021): 看護教育における没入型 virtual reality 教材に関する海外文献の検討－小児の医療安全教育への導入を目指して－. 第41回日本看護科学学会学術集会, 名古屋 (web開催), 12月.
- 11) 關戸啓子, 原田清美, 堤かおり, 植村小夜子 (2021): 終末期にある患者の栄養管理に関する文献検討. 第41回日本看護科学学会学術集会, 名古屋 (web開催), 12月.

室田 昌子

研究分野：成人看護学, 看護技術, 看護教育学, 精神看護学

研究活動：

論文

- 1) 山本容子, 室田昌子, 滝下幸栄, 西内由香里, 原田清美, 岩脇陽子 (2021): 新人看護師教育における The Health Action Process Approach (HAPA) 理論を適用した手指衛生遵守のための介入と効果, 日本環境感染症学会誌, 36 (4): 222-230.
- 2) 山本裕子, 岩脇陽子, 室田昌子 (2021): 慢性心不全患者の再入院を予防するための看護に関する文献検討, 京都府立医科大学看護学科紀要, 31: 1-14.
- 3) 塚久美子, 岩脇陽子, 越智幾世, 滝下幸栄, 河野留美, 室田昌子 (2021): 外来化学療法を受けているがん患者の就労形態の違いによるストレスとコーピング, 京都府立医科大学看護学科紀要, 31 :59-71.

学会発表

(国内学会)

- 4) 山本裕子, 岩脇陽子, 室田昌子 (2021): 慢性心不全患者の再入院を予防するための看護に関する文献検討, 日本看護研究学会第47回学術集会, オンライン開催, 8月.
- 5) 岩脇陽子, 滝下幸栄, 室田昌子, 山本容子, 松岡知子, 井林寿恵 (2021): 病棟看護師の退院支援スキル向上を目指す教育に関する文献検討, 第41回日本看護科学学会学術集会, Web開催, 12月.

その他

- 6) 京都府立医科大学ラジオ番組, FM 京都ラジオ「KYOTO MEDICAL TALK」, 安楽を提供する看護とは, FM 京都 a -station 京都, 3月.

占部 美恵

研究分野：精神看護学

研究活動：

学会発表

(国際学会)

- 1) Mie Urabe, Chiharu Miyata, Hiroko Fukuda, Shou Yoneda, Katsumi Sakai, Yuka Kato, Kengo Kitajima, Yukiko Kashiwa, Chikao Sawada (2021): Individual analysis of reminiscence from nostalgic music using text mining, Alzheimer's Association International Conference2021 Online and In person (Denver, USA), July 26-30.
- 2) Shinji Urabe, Hideto Tsuchida, Junichi Tamura, Toumei Nabika, Shinsuke Shirakikawa, Yoshimi Yoshikawa, Yukihiro Moritoki, Koji Matsuo, TeppeiTsunemi, Takatosi Wada, Takayuki Shiimoto, Mie Urabe (2021): The improvement effects of Orenge dokuto for the aggression and violence to caregiver's care for patients with dementia, Alzheimer's Association International Conference2021 Online and In person (Denver, USA), July 26-30.

その他

- 3) Mie Urabe, Chiharu Miyata, Hiroko Fukuda, Sho Yoneda, Katsumi Sakai, Yuka Kato, Kengo Kitajima, Yukiko Kashiwa, Chikao Sawada. (2021): Individual analysis of reminiscence from nostalgic music videos using text mining, Alzheimer's & Dementia, 17 (S10).

<https://alzjournals.onlinelibrary.wiley.com/action/doSearch?AllField=Urabe&SeriesKey=15525279>

- 4) Shinji Urabe, Hideto Tsuchida, Junichi Tamura, Toumei Nabika, Shinsuke Shirakikawa, Yoshimi Yoshikawa, Yukihiro Moritoki, Koji Matsuo, Teppei Tsunemi, Takatosi Wada, Takayuki Shiimoto, Mie Urabe (2021): The improvement effects of Orenge dokuto for the aggression and violence to caregiver's care for patients with dementia, *Alzheimer's & Dementia*, 17 (S9).

<https://alzjournals.onlinelibrary.wiley.com/action/doSearch?AllField=Urabe&SeriesKey=15525279>

越智 幾世

研究分野：成人看護学，がん看護学

研究活動：

論文

- 1) 塚久美子，岩脇陽子，越智幾世，滝下幸栄，河野留美，室田昌子 (2021): 外来化学療法を受けているがん患者の就労状況の違いによるストレスとコーピング，*京都府立医科大学看護学科紀要*，31：59-71.

川上 祐子

研究分野：老年看護学、在宅看護学、看護教育学、教育工学

研究活動：

学会発表

(国内学会)

- 1) 川上祐子，中村康則 (2022): ARCS Course Interest Survey による COVID-19 下で実践した老年看護学実習の評価，第 40 回日本教育工学会春期全国大会，3 月。

その他

- 2) 川上祐子，中村康則，松尾綾子，江本厚子 (2021): COVID-19 下の老年看護学実習の形態による実習目標の到達度評価と課題の検討，*日本教育工学会研究報告集*，2021 (3): 72-79.

佐伯 良子

研究分野：成人看護学

研究活動：

学会発表

- 1) 神崎初美，三浦靖史，佐藤（粥川）由佳，佐伯良子，大西亜子，高橋直美，高村夢香，大野和子，真鍋かほる，田中凌也，小林恵，泉キヨ子 (2021): リウマチと看護リハビリテーションの実践，第 2 回日本リウマチ看護学会学術集会，特別企画 2 リウマチと看護リハビリテーション委員会，神戸，オンライン，6 月。
- 2) 佐伯良子，土井博文，中村めぐみ，佐浦隆一 (2021): 価値観を反映した患者中心の医療を実現するためのペイシェントエクスペリエンスを高めるアプローチ，第 30 回日本リウマチ学会近畿支部学術集会 シンポジウム 1 多様性を繋いだリウマチチーム医療 日本イーライ・リリー株式会社 協賛，奈良，9 月

羽場千佐子

研究分野：成人看護学急性期領域、手術室看護

研究活動：

論文

- 1) 羽場千佐子，關戸啓子 (2017): 手術室器械出し看護に関する継続学習及び影響要因，*京都府立医科大学大学院保健看護学研究修士論文*。

学会発表

(国際学会)

- 2) Haba Chisako, Sekido Keiko (2018): Current situations and challenges of nursing research on scrub nurse of

lifelong education in Japan (日本における器械出し看護師の生涯教育に関する看護研究の現状と課題), 2nd Technological Competency as Caring in the Health Sciences 2018, Tokushima, Japan, 8月.

- 3) Haba Chisako, Sekido Keiko, Iwamoto Mako (2019): Awareness of scrub nursing in operating room nurses in Japan. (日本における手術室看護師の器械出し看護に対する認識), The 22nd East Asian Forum of Nursing Scholars, Singapore, 1月.
- 4) Haba Chisako, Sekido Keiko, Iwamoto Mako (2019): Actual condition of operating room nursing education in Japanese nursing school. (日本の看護学校における手術室看護に対する教育の実態), The 22nd East Asian Forum of Nursing Scholars, Singapore, 1月
- 5) Haba Chisako, Sekido Keiko (2020): Learning methods for scrub nurse tasks for scrub nurses in Japan. (日本における手術室看護師の器械出し看護に対する学習方法), The 6th International Nursing Research Conference of World Academy of Nursing Science, Osaka, Japan, 2月.

(国内学会)

- 6) 關戸啓子、羽場千佐子 (2017): 手術室器械出し看護師の卒後教育に関する国内外の文献検討, 第37回日本看護科学学会学術集会, 仙台市, 12月.
- 7) 羽場千佐子、關戸啓子 (2017): 手術室器械出し看護に関する継続学習の実態－属性による学習方法の相違一, 仙台市, 12月.
- 8) 羽場千佐子、關戸啓子 (2018): 手術室看護師の器械出し看護に関する自己学習時間の実態, 第38回日本看護科学学会学術集会, 松山市, 12月.
- 9) 羽場千佐子、關戸啓子 (2019): 手術室看護師の器械出し看護への認識の違いによる学習方法の差, 第39回日本看護科学学会学術集会, 金沢市, 11月.

馬場口喜子

研究分野: 小児看護学

研究活動:

学会発表

- 1) 原田清美, 馬場口喜子, 山口未久 (2021): 小児看護学実習における学生の主観的な評価の年度比較 -COVID-19による病棟実習の時間数減少による影響-, 第31回日本看護学教育学会学術集会, 名古屋 (web開催), 8月.

山本 容子

研究分野: 基礎看護学, 看護教育学

研究活動:

論文

- 1) 山本容子, 室田昌子, 滝下幸栄, 西内由香里, 原田清美, 岩脇陽子 (2021): 新人看護師教育における The Health Action Process Approach (HAPA) 理論を適用した手指衛生遵守のための介入と効果, 日本環境感染学会誌, 36 (4): 222-230.

学会発表

(国内学会)

- 2) 岩脇陽子, 滝下幸栄, 室田昌子, 山本容子, 松岡知子, 井林寿恵 (2021): 病棟看護師の退院支援スキル向上を目指す教育に関する文献検討, 第41回日本看護科学学会学術集会, Web開催, 12月.

その他

- 3) 曾根まなみ, 松田望日子, 古川絢也香, 大塚亮介, 赤坂茉美, 小林留加, 山本容子 (2021): 臨床現場における看護師の怒りが発生する場面とその対処方法に関する実態調査, 2021年度京都府立医科大学附属病院看護部看護研究発表会, オンライン開催, 11月.

吉岡友香子

研究分野：母性看護・助産学

研究活動：該当なし

筒井 佳澄

研究分野：基礎看護学

研究活動：

論文

- 1) Kazumi Tsutsui, Keiko Sekido (2021): Support received and sought in the workplace by new nurses with work experience, *インターナショナル Nursing Care Research*, 20 (1): 23-33.
- 2) 筒井佳澄, 關戸啓子 (2021): 社会人経験のある新人看護師が職場で他者から受けた支援の性別・年齢別・前職別による比較, *日本医学看護学教育学会誌*, 30 (2): 9-17.

福田 弘子

研究分野：精神看護学

研究活動：

学会発表

(国際学会)

- 1) Mie Urabe, Chiharu Miyata, Hiroko Fukuda, Shou Yoneda, Katsumi Sakai, Yuka Kato, Kengo Kitajima, Yukiko Kashiwa, Chikao Sawada (2021): Individual analysis of reminiscence from nostalgic music using text mining, *Alzheimer's Association International Conference 2021 Online and In person, Denver, USA, July 26-30*.

その他

- 2) Mie Urabe, Chiharu Miyata, Hiroko Fukuda, Sho Yoneda, Katsumi Sakai, Yuka Kato, Kengo Kitajima, Yukiko Kashiwa, Chikao Sawada (2021): Individual analysis of reminiscence from nostalgic music videos using text mining, *Alzheimer's & Dementia*, 17 (S10).

前田 絢子

研究分野：母性看護・助産学

研究活動：該当なし

村上佳栄子

研究分野：地域看護学

研究活動：

論文

- 1) 村上佳栄子 (2021): 中山間地域における限界集落で暮らし続ける独居高齢者の生を支えるプロセス, *日本農村医学会雑誌*, 70 (4): 334-343.
- 2) 村上佳栄子, 志澤美保, 臼井香苗, 星野明子 (2021): 感染症対応における健康教育の新しい取り組みーリモートでの集団指導の課題と可能性ー, *京都府立医科大学看護学科紀要*, 31: 73-78.

山口 未久

研究分野：小児看護学

研究活動：

論文

- 1) Yamaguchi M., Ogita M., Harada K. (2022): Impact of informal care with multiple medical devices on caregiver burden: A cross - sectional national survey in Japan, *Health & Social Care in the Community*, 30:

e2950-2960.

学会発表

(国際学会)

- 2) Yamaguchi M., Ogita M., Harada K. (2021): Risk factors for caregiver burden in home medical care dependent severe impairments: A cross-sectional study of home-based individuals, 7th Pan-pacific Nursing Conference, Hong Kong (Web 開催), 5 月 .
- 3) Yamaguchi M., Harada K., Ogita M., Honda J. (2021): Providing Informal Multiple Medical Care Induces a High Burden on Family Caregivers: A Cross-Sectional National Survey in Japan, 24th East Asian Forum of Nursing Scholars Conference, Manira (Web 開催), 4 月 .

(国内学会)

- 4) 山口未久, 福井美苗, 本田順子 (2021): 思春期の 1 型糖尿病患者の親による心理社会的影響 HbA1c に及ぼす影響に関するレビュー, 日本看護科学学会第 41 回学術集会, 名古屋 (Web 開催), 12 月 .
- 5) 荻田美穂子, 金丸恭子, 山口未久 (2021): ALS 在宅療養者の重度訪問介護と訪問看護サービスの利用状況及び介護負担の実態, 第 9 回日本難病医療ネットワーク学会学術集会, 長崎, 11 月 .
- 6) 原田清美, 馬場口喜子, 山口未久 (2021): 小児看護学実習における学生の主観的な評価の比較 - COVID-19 による病棟実習の時間数減少による影響 -, 日本看護学教育学会第 31 回学術集会, 名古屋 (Web 開催), 8 月 .

山田 親代

研究分野: 成人看護学

研究活動: 該当なし

山本 裕子

研究分野: 成人看護学、看護教育学

研究活動:

論文

- 1) 山本裕子, 岩脇陽子, 室田昌子 (2021): 慢性心不全患者の再入院を予防するための看護に関する文献検討, 京都府立医科大学看護学科紀要, 31: 1-14.

学会発表

(国内発表)

- 2) 山本裕子, 岩脇陽子, 室田昌子 (2021): 慢性心不全患者の再入院を予防するための看護に関する文献検討, 日本看護研究学会第 47 回学術集会, オンライン開催, 8 月 .

原田 幸恵

研究分野: 母性看護学, 助産学

研究活動: 該当なし

前田 圭子

研究分野: 母性看護学・助産学

研究活動:

学会発表

(国内学会)

- 1) 前田圭子 (2021): 乳幼児を養育している共働き夫婦の家事育児参加の実態, 第 29 回京都母性衛生学会学術集会, 京都 (オンライン), 7 月 .

松尾 綾子

研究分野：老年看護学

研究活動：

学会発表

(国内学会)

- 1) 松尾綾子, 毛利貴子, 江本厚子 (2021): 介護老人保健施設における看護管理者と看護スタッフの排尿ケアに対する工夫と困難の特徴, 第 41 回日本看護科学学会学術集会, Web 開催, 12 月.

その他

- 2) 川上祐子, 中村康則, 松尾綾子, 江本厚子 (2021): COVID-19 下の老年看護学実習の形態による実習目標の到達度評価と課題の検討, 日本教育工学会研究報告集, 2021 (3): 72-79.

山内 聡子

研究分野：成人慢性期看護学

研究活動：

論文

- 1) 山内聡子 (2022): 母親が看護師である看護系大学の女子大学生の職業継承までの思い 幼児・小学校低学年・小学校高学年・中学校・高校の 5 期. インターナショナル Nursing Care Research, 21 (1): 51-60.